

すごい！鳥取市



記者発表資料	
平成 28 年 7 月 1 日	
担当課 (担当者)	広報室 (大塚)
電話 (内線)	20-3132 (2334)

「すごい！鳥取市」SEASON3 が始動します！

平成 26 年度から開始した「すごい！鳥取市キャンペーン」は、本市が“魅力ある住みやすいまち”であることを地元の方や全国に浸透させ、知名度を高めることで観光客の増加、移住定住の促進、企業誘致などを図って参りました。今年度で 3 年目を迎える「すごい！鳥取市」は、SEASON3 として“移住”に重点を置き、これまで蓄積した資産を活かし、「すごい！鳥取市」を体験・拡散させる仕組みづくりと PR 活動に取り組み、昨年策定した「鳥取市創生総合戦略：“賑わいにあふれ安心して暮らせる“まちづくり”」の施策の一つとして進めて参ります。



1. SEASON3 の主な実施内容は大きく2つ！

(1) すごい！鳥取市 ワーホリ！(※1) 【移住 PR】

- ・「移住・定住」という言葉を前面に押し出さず、鳥取市でのリアルな生活（まち・ひと・しごと）を体験する中で、自然と不安要素が払拭でき、評判形成につながる取り組みとして、「ワーホリ」(※1)という言葉、敢えて鳥取市発で使うことで、お試し移住への心理的ハードルをグッと下げます。
- ・そして、将来の移住・定住予備軍を醸成するため、20～30 代の大都市圏在住者をターゲットに設定し、鳥取市での生活を知る・体感できるエンタテインメント感を持たせた PR を行い、鳥取市への居住意向を高めていきます。（※1：ワーホリ：主に海外で短期就労する制度「ワーキングホリデー」の略）

★キャッチフレーズは、

“カロリーOFF より、糖質 OFF より、ストレス OFF！”

「すごい！鳥取市 ワーホリ！」



※「すごい！鳥取市 SEASON 3」ポスター

移住・定住の大きなモチベーションであるストレスが少ない地であることをシンプルに印象的に伝えます。

① PR 動画「a life of SUGOI!Tottori city」の制作・公開（撮影8月上旬／公開9月上旬予定）

- ・すごい！鳥取市ワーホリ！プロジェクトが端的に伝わる、ドキュメントタッチの Movie を製作。
- ・都市部でストレスを抱えて暮らす若者たちが、あるキッカケでストレスが軽減されるという鳥取市へのワーホリに出かけ、そこで起きることの顛末をドキュメントタッチで描いていきます。
- ・撮影は、「すごい！鳥取市 100SUGO!BOOK」のカメラマンでもある浅田政志氏に依頼。

※作成した動画は、スペシャルサイトやYouTube、イベントなどにおいて公開・活用して参ります。

② PR 動画への出演モデルを募集（7月1日正午～7月18日）

- ・現在都市圏（主に関東方面）で生活している20～30代男女若干名を、都市圏メディアへのニュースリリースなども行い募集します。応募フォームは鳥取市公式ホームページに掲載します。

③ スペシャルサイトを制作・公開（9月上旬予定）

- ・PR 動画の公開と、ワーホリ参加者による体験レポートなどを公開します。

④ ポスター掲示（7月1日～）

- ・昨年撮影した浅田氏の写真を活用し、鳥取市が移住・定住の大きなモチベーションであるストレスフリーな地であることをシンプルかつ印象的に伝えます。

(2) 民間団体とのコラボ事業を開始します！【知名度アップ】

- ・「すごい！鳥取市」を行政だけでなく民間団体とコラボ連携を行い、より強力に発信して参ります。
- ・現在、郵便局／鳥取市観光ハイヤー協議会との連携について協議中です。
- ・次回定例会見で情報提供させていただく予定です。

2. SEASON3の背景

本市が行った調査で、以下のようなことが分かりました。

- ① 鳥取市の魅力は理解しながらも、「移住・定住」となるとモチベーションが大きく下がる（右図）。
- ② 本市への移住にあたって不安に感じる点の上位は、「県外・市内の交通や買い物が不便」、「雇用が安定していない」、「医療・子育て環境が充実していない」など、**実情とは異なる負のイメージが先行している。**
- ③ 「すごい！鳥取市」の認知度は、市内:52%、首都・近畿圏:7%と、一定の認知度はあるものの、**さらに継続した周知が必要である。**

